

総選挙

躍進!

日本共産党

8 → 21
議席に

村議、市議、県議21年 地方政治のベテラン

県議会議員

両角 友成

南木曾の土石流、御嶽山の噴火、神城断層地震など被災されたみなさんの一日も早い生活再建へ、引き続き全力をあげます。平和・暮らしを脅かす安倍暴走政治と正面からたたかいます。オール与党で国にモノが言えなくなった阿部県政に対し県議会で唯一の野党として、県民の声をまっすぐ県政に届けます。住民の切実な願いである子どもの「医療費窓口無料」など身近な暮らしの要求実現へ力をつくします。



1953年松本市(旧四賀村)生まれ、61歳。四賀村議4期を経て07年松本市議、11年に長野県議選で初当選、現在、危機管理・建設委員。会田中学校PTA会長、松本協立病院理事、中信健康友の会事務局次長など歴任。趣味は登山、詩吟(師範)。家族は妻と子ども3人。松本市殿野入在住。

医療・福祉を守る専門家 何としても県会へ

中信健康友の会 会長 小林 末喜

「言われたら行動する」でなく、「気が付いたらすぐに実行する」のが両角さんです。医療福祉を守る専門家、私たちの仲間として自信をもって応援いたします。何としても県会に送り出したい人です。

両角再選で 安心できる暮らし実現へ

日本共産党 松本市女性後援会長 松岡 喜美栄

社協が市民に対して生活困窮者への食品提供を呼びかけていることを知り驚きました。松本の地で起きている市民生活の悪化から安心できる暮らしを実現するためにも両角友成県議の再選の為に私も頑張ります。

4月は
県議選

安倍暴走ストップ
平和とくらしを守る県政を!!

大きくなった国会議員団と力合わせて 願い実現へさらに全力

願い実現の力が何倍も大きく

日本共産党は衆院21議席で、単独で議案を提案する権利を獲得。17の常任委員会すべてに委員を送りました(11常任委員会は複数)。また、党首討論に志位委員長が立ち、本会議や委員会の質問時間も大幅に増え、みなさんの声を届ける力が何倍も大きくなりました。



初登院する大きくなった日本共産党衆議院議員団(2014年12月24日)

政党助成金廃止法案 を提出します!!

躍進した党国会議員団の一員として、安倍内閣の暴走に対決・対案・共同の立場で、党県議団と力をあわせて、国政と地方政治を結んでいきます。そのためには、国政に続き、長野県でも日本共産党を大きくするために力をおかしてください。

衆議院議員 藤野 保史

県民の願いを実現する力をもっと大きく、史上最高の8議席以上、2ケタ県議団をめざします。



長野市区(10)

山口のりひさ(新)



長野市区(10)

和田あき子(現)



松本市区(6)

両角 友成(現)



上田市・小県郡区(4)

高村 京子(現)



佐久市・北佐久郡区(4)

ふじおか義英(現)



岡谷市・下諏訪町区(2)

もうり栄子(前)



塩尻市区(2)

びぜん光正(前)



上伊那郡区(2)

小林 伸陽(現)



飯田市区(3)

水野ちかあき(新)



須坂市・上高井郡区(2)

土谷ふみえ(新)